

# 次世代の九州がんプロ養成プラン 令和6年度 長崎大学記念講演会 ／2024年度 第3回長崎県がん診療連携拠点病院研修会

## アンケート調査結果

【開催日】 2025年2月10日（月） 【時 間】 18:30～19:40  
【形 式】 ハイブリッド開催（会場：第3講義室+オンライン）  
【出席者】 47名 【回答者】 20名

### 【今回の講演について】

#### ◇今回の講演会をどのようにお知りになりましたか？

- ・案内メールを見た…4件
- ・ホームページを見た（がんプロ・がん診）…1件
- ・所属機関内で案内があった…10件
- ・チラシを見た…5件

#### ◆今回の講演で良かった点をお教えてください

- ・がんと循環器の関係性に関して知ることができた（歯科医師）
- ・腫瘍循環器内科医の、診療科や職種を超えた連携のしづらさを補完する立ち位置の話はとても共感できました。ふだん循環器科のみならず、お互い視点が違うため他科との連携の難しさを感じるのが結構あるので（医師）
- ・腫瘍循環器学の必要性が理解できた（理学療法士）
- ・普段なかなか聞けない腫瘍循環器の先生の話をおきけたこと（医師）
- ・以前も同じ講師の先生のお話を聞いており、復習で理解が深まった（医師）
- ・これまで腫瘍循環器学について、しっかりと学んだことがありませんでしたが、基礎的な部分から大変わかりやすくご説明いただき、非常に勉強になりました（理学療法士）
- ・演者と講演内容（歯科医師）
- ・講演の中で多職種の視点が含まれていた点。今の今後の課題がわかりやすかった（医師）
- ・乳癌治療に関係あるアンストラサイクリン、抗HER2、ICIによる心障害や心筋炎について詳しく学べて非常に有意義だった（医師）
- ・がん治療の有害事象としての循環器疾患の特徴が勉強できてよかった。疫学発症リスクも勉強になった（医師）
- ・具体的なデータを用いてVTRCD、irAEの治療やリスクについて学ぶことができました（検査技師）
- ・患者教育が医療スタッフ間での起こる可能性がある病態のシュミレーションの重要性を再確認できた。特にirAE心筋炎に関して患者の症状や自覚から受信までの時間が予後を左右するためよく理解してもらえるような説明に努めようと思った（医師）
- ・たいへん分かりやすく学生の私も理解しやすかったです。薬学生の立場からしてもたいへん興味深いお話でした（学生）
- ・入門ということで、コメディカルスタッフである私にもとても分かりやすかったです。スライド資料いただけたのも復習できてありがたいです（臨床検査技師）
- ・いくつかの症例をもとに解説して下さった点。具体例があることでわかりやすかったです（学生）
- ・症例がわかりやすくてよかった（医師）
- ・とてもクリアでした（医師）

### ◆今回の講演で改善してほしい点をお教えてください

- ・zoomでは難しいことは承知しておりますが、タイムシフトがあると嬉しかったです。開始時間ぴったりには間に合わなかったの…（医師）
- ・特にありませんが、強いて言えばリハビリテーションの重要性がどの程度あるのかなど、聞きたいと思いました（理学療法士）
- ・結構演者の話し方が速く講演時間がタイトだったように感じた（歯科医師）
- ・難しいとは思いますが、せっかくの対面開催だったので、ご高名な田尻先生のwebではなく生のご講演がききたかったです。多職種チームにはぜひ心エコー技師も入れてほしい（臨床検査技師）

### ◆今後のご要望があればお教えてください

- ・引き続きこのような勉強の機会を頂ければ嬉しいです（医師）
- ・オンライン研修だと参加しやすいので継続していただきたいです（理学療法士）
- ・専門外の話は恥ずかしながら聞いていて理解するのに少し時間がかかるため、可能であればあまり駆け足にならないよう講演時間をゆったり目に設定していただけるとありがたい（歯科医師）
- ・外来での心機能評価についてのマネジメントも知りたい。腫瘍循環器を得意とする医師がいない施設でどのタイミングでまた、どこまでを許容すべきか、を学べるとよりこれからにつながると感じた（医師）
- ・所用があり途中退席せざるをえませんでした。難しいとは思いますがオンデマンド配信があるとうれしい（臨床検査技師）

### ◆来年度に同様の講演会があった場合、参加したいと思いませんか？

- ・対面、オンライン問わず参加したい…11件
- ・オンラインの場合のみ参加したい…7件
- ・対面の場合のみ参加したい…1件